

事務事業名	6963 友好都市交流事業													
担当組織	市民生活部				協働推進課					担当		市民交流担当		
組織コード	H28	13	04	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	H28	01	02	01	13	01	02	記入日	平成28年06月22日
	H27	13	04	00		H27	01	02	01	13	01	02		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補	
基本目標	07	人が集い心ふれあうまち										● 対象 ○ 対象外		
分野	05	国際交流・国際化・国内交流												
施策	79	国際・国内交流の促進												
事業期間	昭和56年度～平成32年度													
根拠法令 通達等						関連計画 施政方針		戸田市友好都市交流指針						
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの													
ISO14001	○ 1. 環境創出事業 ○ 2. 施設方針書 ○ 3. 環境配慮事業 ● 4. 対象外													
対象	市民													
事業目的	異なる特徴・資質を持つ国・地域との交流を通じ、国際理解の醸成ならびに相互の地域振興及び住民生活の向上と郷土愛を育むことを目的とする。													
事業内容	国内外の友好・姉妹都市との文化・芸術・スポーツなどの広範な分野での交流事業実施に向けた情報提供・連絡調整・財政的支援などを行う。													
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 (国際交流協会)													

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	国内外の姉妹・友好都市との交流事業					
	事業費	35,028	46,784	41,908	41,908	41,908
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0
	その他	1,374	1,374	1,374	1,374	1,374
	一般財源	33,654	45,410	40,534	40,534	40,534
	人件費	6,187.5	10,656.25	10,656.25	10,656.25	10,656.25
投入 人員	常勤職員	0.9人	1.55人	1.55人	1.55人	1.55人
	非常勤職員	0人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
	事業費+人件費	41,216	57,440	52,564	52,564	52,564

目標達成 状況	指標名	単位	説明・算定式	H26目標	H27目標	H28目標
				H26実績	H27実績	H28実績
活動①	国内友好・姉妹都市交流事業数	事業	白河市・美里町との交流事業数	30	30	30
				24	28	-
活動②	(財)戸田市国際交流協会補助金額	円	国際交流協会補助金予算額	40,065,000	37,781,000	39,862,000
				31,618,000	34,108,000	-
成果①	国内友好・姉妹都市交流事業参加者	人	戸田市民の参加者数	600	600	600
				550	457	-
成果②	国際交流活動(イベント等)開催回数	回		1	2	2
				1	2	-

目標達成状況の分析

B: 活動・成果のいずれかを達成した。

<判断理由>
国内の友好・姉妹都市との交流事業参加者は、前年よりも減少し、目標を達成することができなかった。また、国際交流活動開催数は目標を達成したが、国内交流事業数は目標に達しなかった。しかしながら、国内交流事業については増加傾向にあり、友好・姉妹都市との交流を図る機会は増加しているといえる。今後は、友好・姉妹都市と交流できるイベントについて広く広報活動を行っていき、活発な国内・国際交流の実現を図ってきたい。

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	25年度	26年度	27年度	B：施策の目標達成に貢献している。
	B	B	B	<p><判断理由></p> <p>国内交流については交流事業数は増加傾向にあり、国外交流については一定の目標を達成することができている。平成28年度については、市政施行50周年記念式典に、中国開封市、オーストラリアリバプール市の両市を招待しており、訪日する予定となっている。</p>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	25年度	26年度	27年度	B：経費は適正な範囲である。
	B	B	B	<p><判断理由></p> <p>執行にあたり、規定に基づいた補助金の交付を行い、未執行分については、市への返還を行う等、適正な執行を心がけている。</p>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	25年度	26年度	27年度	B：事業手法は適正な内容である。
	B	B	B	<p><判断理由></p> <p>国内・国外ともに友好交流事業推進委員会が中心となり、事業を進めている。国外交流については、市の国際交流を推進している公益財団法人戸田市国際交流協会において事業実施を進めている。</p>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	25年度	26年度	27年度	B：受益・負担は適正な範囲である。
	B	B	B	<p><判断理由></p> <p>行政の負担のみならず、個人負担分もあることから、受益者負担の適正化は図られている。また、青少年の国外派遣事業については、未来を担う子どもたちに、異国文化と触れ合う機会を公平に提供できるよう、募集には公募形式をとっている。</p>

4. 平成27年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 平成29年度で終了 <input type="radio"/> 平成28年度で終了 <input type="radio"/> 平成27年度で終了
	<p><判断理由></p> <p>国内外の地域住民との交流を通じ、様々な地域や文化を知ることにより、相互の理解が生まれ、郷土愛が育まれることから、姉妹・友好都市交流は大切な事業であり、特に児童・生徒による交流が大半を占めていることを鑑み、引き続き継続していく。</p>
今後の取組方針	<p>国外・国内交流ともに現状の事業を継続して実施していく。</p> <p>国外交流については、国家レベルの社会状況の変化などが現在も見受けられ、事業の中止を余儀なくされているものもあるが、平成28年度は戸田市市制施行50周年式典に友好・姉妹都市を招待しており、訪日する予定であることから、これを端緒として交流事業の再開・促進を図っていきたい。</p> <p>また、国内交流については、白河市における交流事業が伸び悩んでおり、活発化に向け検討していく。</p>